

令和3年度第7回定例理事会議事録

日時：令和4年3月26日（土） 14：30～16：00

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

次の理事・監事はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

堀義範・河村隆史・北村哲郎・中村貴信・江村修二・箕輪希予志・西田宗幹・松村明子・廣池裕美（自宅）

議長：増田崇

出席者：理事9名（定足数5名） 監事2名 書記1名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、和田善行、堀義範、河村隆史、中村貴信、北村哲郎、松村明子

【監事】江村修二、箕輪希予志

【書記】廣池裕美

議事録署名人：増田崇、江村修二、箕輪希予志

欠席理事：なし

欠席監事：なし

- 議事： 1. 会長行動報告
2. 各局・部・委員会報告
3. 令和4年度事業計画承認
4. その他

承認事項

1. 会長行動
2. 令和4年度事業計画承認

1. 会長行動報告（増田会長）

- 3 / 3 近畿ブロック役員会
- / 8 日理協 表彰委員会 事前打ち合わせ
- / 10 日理協 表彰委員会
- / 12 日理協 士会支援事業会議
- / 17 奈良 JRAT 総会
- / 15 調整会議
- / 24 田原本町との事業協定 調印式

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

2. 各局・部・委員会報告

1) 学校保健特別支援担当委員会（和田理事）

報告 3月13日に開催された学校保健特別支援会議について和田理事から報告があった。福本委員長の代理で和田理事が出席した。全国的な支援の現状について報告があった。ゲストティーチャーについては、今後協会としても取り組む必要がある。

2) 事務局（和田理事）

報告 総会日程について、税理士や事務職員より日程変更の希望があった。決算処理にかかる時間を確保するため、5月28日の開催日を6月18日か19日あたりにずらしてほしいとのことである。5月28日を役員会として、変更の方向で進めていく。また、新たな議案として役員報酬の支払い時期の変更も加えて、4月の理事会で承認する。

報告 今年度下半期の役員報酬については3月末に支払う予定となっている。

3) 広報局（松村理事）

報告 ホームページ管理部では、久野会員、榮崎会員、松田会員が新たに部員となった。6月末までにホームページのバージョンアップをする予定である。新生涯学習システムについてもホームページで啓発していきたい。

報告 会誌について報告があった。役員名簿の不備について3月末までに修正して会員へ広報する予定である。年度途中で新たな委員会が発足されたときに、ミスが出やすい。事務職員さんへ、その報告を怠らないように注意すべきである。また会誌の内容について意見交換が行われた。

4) 学術局（田平理事）

報告 新生涯学習システムについて生涯学習部で規定を作成し、ホームページにアップしている。申請の方法などについて詳細に提示している。お知らせメールでも広報する。

報告 奈良理学療法学が近々、Jステージにアップロードされる予定。アップされたらホームページにリンクして広報する。

3. 令和4年度事業計画承認（増田会長）

報告 令和4年度事業計画について1月の拡大理事会の資料を基に増田会長より説明がなされた。

承認 審議の結果、軽微な修正・変更を含んだ上で、理事全員に承認された。

4. その他

1) 美容室健康相談事業 Beauty Venue について (堀理事)

報告 田原本町、日本美容創生株式会社、奈良県理学療法士協会の3者共同事業である、美容室健康相談事業について堀理事から報告があった。2月末に3者協定調印式のプレスリリースがあり、そこから3月24日に東京で調印式が執り行われた。増田会長はリモートで参加した。今後、当会としては、会員への広報と人材育成カリキュラムの作成等に協力していく。取り組みについて、ホームページ委員会と連携して広報を行っていく。

2) 奈良 JRAT について (北村理事)

報告 奈良 JRA の現状について北村理事から報告があった。奈良 JRAT の総会が、3月17日に開催された。会長は奈良医大の城戸教授で、奈良 PT 協会増田会長、OT 士会西井会長、ST 士会道上会長が副会長となった。今後は奈良県や、医師会、JMAT、DMAT 等と連携しながら活動を進めていく必要がある。

3) 近畿ブロック倫理担当会議について (北村理事)

報告 3月22日に行われた近畿ブロック倫理担当会議について、北村理事から報告があった。会議では倫理の啓発企画と各県の倫理規程とについて検討された。本会の倫理規程は、北村理事がたたき台を作成する。

4) 士会支援事業について (増田会長)

報告 士会支援事業部会会議について増田会長から報告があった。今後は日理協の役員がヒアリングを継続していく。今回協力した増田会長を含む8士会の会長は、今後フォーラム事業に参画していくことになった。また増田会長は、収益事業の整理を日理協へ提案した。

以上